

地球環境再生植林

フォーラムに参加して

建築本部 清水隆征

8月4日から8月10日までの1週間オイスカ静岡県支部の主催する地球環境再生植林フォーラムへ参加してきました。今回の目的地はマレーシアのボルネオ島北部のサバ州という所で、フォーラムとしては5年ぶりで3回目の訪問とこのことで高校生7名を含む総勢28名でのフォーラムでした。

8月4日の午前6時30分にオイスカ高校を出発し中部国際空港よりマレーシアへ出発しました。約6時間の飛行時間を経て、クアラルンプールへ到着し国内線へ乗り換えコタキナバルへ向かいました。クアラルンプールで国内線の出発時間が2時間程遅れましたが、マレーシアではいつものことで、マレーシアアタイムと呼ばれているそうです。国内線で約3時間掛かりコタキナバルへ着いた

時には夜中になっていました。翌8月5日はコタキナバルより今回の植林目的地であり、オイスカの研修センターのあるテノムへほぼ1日かけ移動しました。途中、日本のYES 30 (Youth Education Supporters) という団体の協力により建築された校舎のある小学校を見学し、天然ゴムのプランテーションを見学しテノムにあるオイスカの研修センターへ到着しました。明日からいよいよ植林が開始されるので、班編成ならび



に作業方法等の説明を受けました。翌8月6日朝食後、地元のエンタプラン高校へ移動し植林活動を行いました。高校2年生という子供たちと一緒にいましたが、高校生なのに年齢は14歳で、授業は平日の午前中だけ、日本との教育制度の違いを感じました。ただ、一緒に植林を行う中で、何か知っているのに思い出せないようなものを感じました。植林活動後文化交流会ということで、子供たちのダンス等を見学しました。彼らはとても堂々としていて、自分たちの民族、伝統文化に誇りをもっているのだなと感じました。

翌8月7日、今度はムラムボン小学校で植林活動を行いました。小学校5年、6年生と一緒にしました。ここでも植林中、昨日感じた知っている感じなどだけだと思いたせないものを感じていました。植林後の休憩時間中みんなそれぞれ一緒に穴を掘り、苗木を運んだ子供たちと遊んでいました。子供たちはとても元気で、走り回っていて楽しそうでした。もっとも、昼日中で気温はとても高かった

たですが、そんなことはあまり気になりませんでした。小学校を出発する別れ際、大勢の子供たちが残ってくれていて見送ってくれました。バスが動き出した後を何人かの子供たちがいつまでも走って追いかけてきました。どこかのテレビ番組ではないけど、なんだか胸が熱くなりました。昨日も感じた知っているけど思い出せない感じと、素直に（ありがとう）や（ごめんなさい）が言えたり気持ちを素直に表現できる素朴さなのではないかと思いました。たしかにマレーシアの子供たちの大部分は、決して裕福な家庭ではないと思います。ただお金ではない気持ちの豊かさをみんなもっていたようにマレーシアに滞在して思いました。時間にルーズなことを除けば、とてもよい国でした。自分自身忘れていたものを思い出したような気がします。正直、出発前日までは非常に憂鬱でした。でも行ってきてとてもよかったです。機会があればぜひまた参加したいと思いました。

新技術推進室だより

新技術推進室 佐藤晃俊

新規分野への積極的な進出、新技術の活用・展開を全社の牽引役として、新年度より本格的に活動をはじめては4ヶ月あまり経過いたしました。「光触媒技術」「シックハウス対策技術」「ウォータージェット技術」「土壌汚染対策技術」「アスベスト除去技術」「小型焼却炉解体技術」「土木メンテ・リフォーム技術」などの新分野、新技術の活用、提案を各部門と連携をとりながら推進してまいりました。土壌汚染対策技術については以前より三菱マテリアル資源開発との技術提携を進めており、今年中には当社独自の汚染対策技術の確立がなされると思われま

今後数十年の間アスベスト対策は継続されていくでしょう。アスベスト除去ダイオキシン類の調査・分析・除去・処分についても今後三菱マテリアル資源開発との協力、連携を強化し、安心で、安価な処理技術の確立をしていきたいと考えております。シックハウス対策技術の集大成として現在美咲台にて自然共生健康住宅「やすらぎ」を建設中であります。シックハウスカーを利用し使用予定

の木材、建材内の化学物質の調査を行い、検査合格のものだけを使用し本物の健康住宅を建設しております。今後、新分野、新技術の活用、展開をさらに強化してまいります。次回のレポートを楽しみにお待ちください。



新戦力

新しい仲間たちへ中途入社社員



いくお 郁男
とみなが 富永



とよじ 豊一
なぐら 倉名

- ☑ 昭和21年8月25日
- ☑ (株)グリーン・フーズ
- ☑ 旅行・ドライブ
- ☑ 新技術推進室・顧問
- ☑ 団塊の世代メンバーです。
- ☑ 藤枝東高校卒業後、大学、社会人と県外を渡り歩き、海外も含み20回以上転居致しました。仕事は、大手スーパー20年、機械メーカー10年、食品メーカー5年と過ごしてきました。まだまだ元気、40年振りのUターン、新しい仕事にチャレンジする喜びを身体一杯感じています。

- ☑ 生年月日
- ☑ 前職
- ☑ 趣味
- ☑ 所属
- ☑ コメント
- ☑ 昭和22年1月18日
- ☑ 日本化成(株)
- ☑ 音楽
- ☑ 新技術推進室・参与
- ☑ 浜松を出てから37年ぶりに戻ってきました。
- ☑ 今までは浜松を外から見ているましたが、パブル崩壊も果敢に乗り越え、常に前向きな活力ある都市だと感じました。内に住んでいると良い点は意外と気がつかないものです。今回、歴史ある中村建設にお世話になることで、外からの視点で今まで気がつかなかったことや、私の今までの経験が少しでも役に立てたら良いと思います。